



夏中、いろいろな野菜を収穫された家庭菜園。藤田社長が自宅の敷地から無農薬の黒い土をダンプで運んで来てくれたという。



入った途端、清々しい空気に包まれる玄関ホール。たっぷり入るシューズクローゼット、壁のニッチがしゃれている。



リビングの南面には、お茶を飲んだり、ひなたぼっこをしたりして過ごす気持ちのいい木製デッキが広がる。

「私自身化学物質の匂いに敏感ですし、また家族にも肌のトラブルがありましたので、化学製品を使わない健康に暮らせる家をつくることが大前提でした」とおっしゃる奥様。「自然素材、無添加」で検索していて、たまたま出会われたのが大喜工務店だった。

それまで、大手ハウスメーカーから地元の中工務店まで十数社に足を運び、自分たちの希望を伝えたが、どうしても納得のゆくビルダーに巡り会えなかったとおっしゃるご夫妻。

薬品による防腐処理を行わず、自社倉庫でじっくりと自然乾燥した国産材と、珪藻土やホタテ壁といった自然素材を使った「無添加骨太住宅」は、お二人の希望に応えるものだった。

「気心の知れた確かな技術の職人を使いたい、藤田社長の目の届く範囲内の仕事しか受けたくないポリシーにも共感しました」とご主人。

「家族が集まるリビングをできるだけ広くしたい」というご夫妻の希望に応えるように、太い梁が見える天井、気持ちのいい無垢のフローリングという開放的なLDKが実現した。「まるでリビングで森林浴をしているような幸せな気分になれます」とご夫妻。

南面に設けられた木製デッキで、ご夫妻はお茶を飲んだり、お子さんと遊んだりされている。この夏、庭の菜園ではミニトマトやキュウリ、オクラなどたくさん野菜をお子さんと、いっしょに収穫されたという。

共感できる工務店と 納得のいく家づくり

大喜工務店
守山市 K邸

資料請求番号13 巻末のハガキで資料を取り寄せられます。

Example Report

13



森の中にいるように心地よい 無垢の家

家族が安心して暮らせるようにとの願いを込めた地震に強く健康的な自然素材の家
きれいな空気で、心まで癒される心地よい空間——
信頼できる工務店との出会いで実現した、大満足の無添加骨太住宅だ。

木の持つ力を 最大限生かした 強く快適な家



ご夫妻の希望で、室内はすべて調湿作用に優れたホタテ壁が採用されている。「乾燥する冬場も湿度を40%くらいに保てました」とおっしゃるように、湿気を吸うだけでなく、水分を放出して湿度を調節する機能があることも実感されたという。

奥様はグリーンやリース、木製のクラフトなどの小物を使って、無垢材とぬり壁に映えるナチュラルなインテリアを楽しんでおられる。

階段の勾配をゆるくし、幅もゆったりと広めにされたのは安全に暮らせるようにとの配慮から。2階へ上がるためには且リビングを通ることになるため、お子さんが大きくなられても、家族が自然にリビング

に集うことになる。1階には、客間としても使える独立した和室が設けられている。玄関ホールや廊下にニッチを造ったり、キッチンにも扉に鏡をはめ込んだちよっとした収納スペースが受けられている。「ここをこつしたい」といった希望にすぐ対応してもらえたこともよかったと、ご夫妻。

住まいに合わせて造作された建具は、奥様が描いたデザインを基に製作されたもので、収納スペースも多めに確保されていて、たとえば階段下を有効に使って玄関ホール、リビング、和室の3方向に収納スペースが設けられている。

阪神大震災を体験された奥様のもうひとつの条件は、大切な家族を守る地震

に強い家だった。

その点でも、同社では2階建を3階建として構造計算を行い、しっかりした基礎工事はもちろん、耐震金具や耐力壁を十分に用いることによって、強い地震の揺れにも耐えられるよう通常の耐震基準の1.5倍の強度を確保している。木材を十分乾燥させることで木の持つ免疫力を引き出して、腐食に強く、完成後の歪みを少なくすることも、住まいの耐久性と安全性を高めている。

上棟の際、何度もハンマーを打ち込んでしっかり木を組んでいく様子を見て、ご夫妻は構造がしっかりしていることを実感されたという。

太い梁の見える明るく開放的なリビング。風がよく通るので夏も涼しく、森の中にいるように心地良い気分で過ごせる。



1. ダイニングもゆったりと広い。家族の写真などを飾った棚の下には、電話などの配線類が収納されている。
2. 家族との会話を楽しめる対面式キッチン。カウンターとしても使える広いトップが採用されている。



Data

- 工期/150日
- プラン/フリープラン
- 竣工年月/2007年3月
- 工法/木造(無添加骨太住宅)
- 基礎/ベタ基礎+柱状改良
- 断熱材/外断熱(スタイロエース、スタイロフォーム)
- 屋根材/平板瓦(焼物)野安セラフラット
- 外装材/ニチハニューグランドール
- 内装材/バイン板及びはたて壁
- 床材/バイン床板
- 開口部/内観樹脂+ペアーガラス+通風雨戸
- キッチン/クリナップ(アイランド型)
- バスルーム/INAXプレシオ
- その他/ひのき造り付けカウンター

本体価格 約2,500万円

敷地面積/166.31㎡(50.30坪) 1階面積/73.11㎡(22.11坪)
 延床面積/146.22㎡(44.23坪) 2階面積/73.11㎡(22.11坪)
 ロフト面積/25.42㎡(7.07坪)



小屋裏の壁には建築途中に家族で付けた記念の手形が残されている。

ギャラリーのように使っておられる14畳大の広い小屋裏部屋。家中の空気が循環するように両側に開口部が設けられている。

Builder

だいき
大喜工務店

〒527-0087 滋賀県東近江市平田町764
 tel. 0748-22-0028 fax. 0748-23-5090
 hp. http://www.daiki-k.jp

建設業/滋賀県知事許可(般-18)第40988号
 一級建築士/藤田設計/滋賀県知事登録(ホ)第728号
 事業内容/新築、リフォーム
 保証体制/住宅安心保証
 住宅完成保証制度、優良住宅瑕疵補償制度、
 地盤調査・保証制度

取扱い坪単価

※同社が取扱う商品の、価格帯を表わすものです。

40万未満	40万～50万未満
50万～60万未満	60万～70万未満
70万～80万未満	80万以上



「人と人、人と家との繋がりを大切に」

大喜工務店代表者 藤田喜代次さん夫妻

大喜工務店

検索



独立型の和室。押し入れの扉や出入口の引き戸も無垢材で造作されたもの。

ヒノキの造作カウンターのある脱衣スペースも広々、独立した洗面スペースには、シングルボウルの洗面台を2つ並べて設置して、2ボウル洗面台のようにしたのは奥様の希望によるもの。窓からは、のどかな田園風景を見渡すことができる。

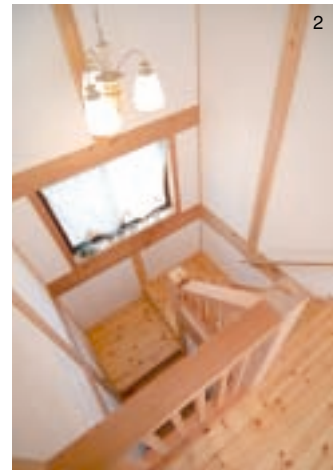
2階には広い主寝室のほか、それぞれ収納スペースを設けた居室が3室。今はまだお子さんが小さいため、もっぱらお子さんの遊び場に使われている。

約14畳ある広い小屋裏部屋では、2カ所に付けた窓が換気を助けている。壁には記念に付けた家族全員の手形が残され、現在はお子さんが描いた絵を飾ってギャラリー風に使っておられる。

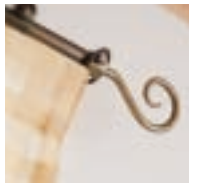
断熱効果の高い陶器の瓦と外断熱工法の採用によって、小屋裏部屋でさえそれほど暑くならない。暑い日に外から帰ってきて、家の中に入ると閉め切ってもあっても涼しく感じるという。

体にも環境にもよくない冷房を極力使わない家にしたかったとおっしゃるご夫妻。風が通るよう窓を配置したり、南側に大きく軒を張り出して日差しをカットすることで、猛暑だった今年の夏も扇風機の使用をしたものの、クーラーをまったく使わずに生活できたという。

大分県で工務店を経営されているご主人のお父さんに、工事途中の写真などを送ってアドバイスを求められたという。「厳しい父が、この家ならと合格点を出してくれました」とご夫妻は選択が間違っていないかったことを確信されたようだ。



1. ご主人が書斎として使っておられる2階の居室。高い天井を見上げると美しい木組みが目に入る。
2. ゆったりと幅広く造られた階段。途中、階段がまわり込んでいるところには段を設けず安全性に配慮した。



クーラーのいらない
人にも自然にもやさしい暮らし



外断熱工法の利点を生かしたいいいな施工で、屋根裏を設けなくても外気の影響を受けることがない。